

さいたま市内の全ての学童保育の 参加を呼びかけます

私たちは、市内すべての学童保育の参加を望み、次の事を大事に運営していきます。

- ①学童保育が大事にしてきた「支えあい」の精神を引き継いでいきます。
- ②スケールメリットを生かし、安定運営をめざします。
- ③指導員は同一労働・同一賃金、保護者は同一保育条件・同一負担という公平原則に則り、公益事業として学童保育を発展させていく事をめざします。
- ④統一運営基準による運営と、各学童保育の独自性の尊重を、両立させながら運営します。
- ⑤法人格を持つ団体として行政と協働しながら、施設の公設化と委託の拡充をめざします。

ここに集まった、「特定非営利活動法人さいたま市学童保育の会」の
総意としてよびかけます。

- 公平な負担で、安定した学童保育の運営をめざしましょう。
- 指導員が安心して働き続けられる仕組みを作っていきましょう。
- さいたま市が05年実施を表明している「公民区別ない学童保育運営基準づくり」にあたり、民間学童保育が大事にしてきたものを「基準」の中に組み込んでいきましょう。
- 大規模学童保育は、適正規模での保育水準確保のために、個別学童保育のみのリスクではなく、統一運営体の総体の力で分離増設を進めていきましょう。
- 法人格を持つ運営体により、学童保育に対する社会的な認知を広げ、施設の公設化、公的施設の行政からの貸与、学校内施設の恒久的貸与等、施設問題の改善をめざしましょう。

2005年4月24日

特定非営利活動法人 さいたま市学童保育の会 第5回定期総会 参加者一同

学童保育の会が大切にしようとしているもの

①「理念」

1. 公益事業として学童保育を発展させる。
2. 支え合いの精神をひきつぐ
3. 同一労働・同一賃金、同一保育条件・同一負担

②「長期的見通しを持とう」

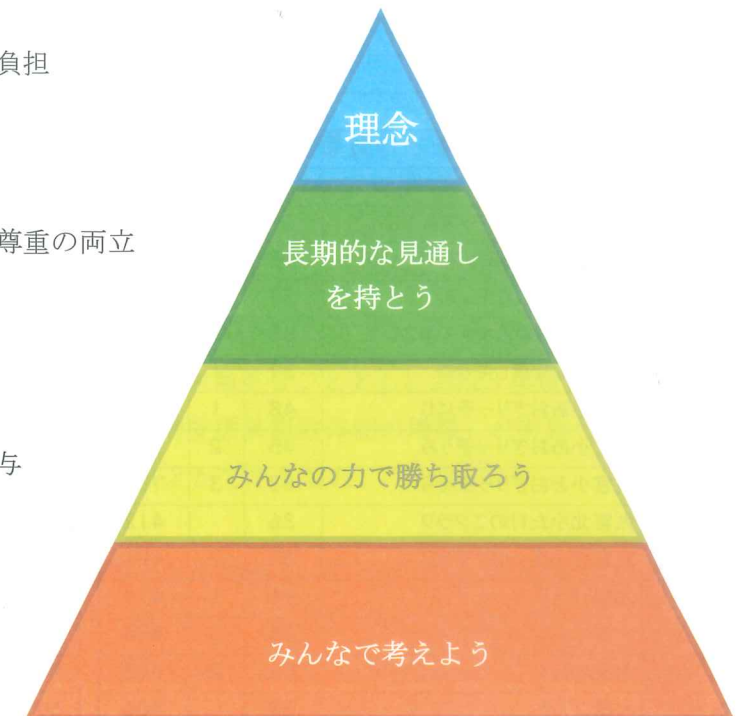
1. スケールメリットを活かし安定運営
2. 統一運営基準による運営と各学童の独自性尊重の両立
3. 公益的な法人として社会的な認知を広げる
4. 行政との協働

③「みんなで勝ち取ろう」

1. 学校内施設の恒久的な貸与、公的施設の貸与
2. 公民格差是正
3. 規模に応じた委託

④「みんなで考えよう」

1. まだ参加していない他学童へのおさそい
2. 同一学区内事業団運営学童の運営引き継ぎ



学童保育の会結成時に各保護者会、指導員が合意した事

①学童保育は保護者と指導員が手と手を取りあってつくるもの

保護者は利用者であり運営者

指導員は労働者であり運営者

学童運営を投げ出さない
運営に関わる要望・苦情は自分に返ってくる

②それぞれの保護者会の独自性を尊重する

「統一運営」ではなく「合同運営」

共同で行ったほうがいいこと→共同規模や環境が異なるので全てを統一することは難しい

NPO法人 さいたま市学童保育の会 2025年度事業報告書

Ⅰ. 活動報告

児童数の状況

	地区	学童名	4月 児童数	加配 対象 児童	年間 児童数
1	大宮区	桜木げんごろう	31	1	378
2		桜木じゃりんこ	40	3	459
3		桜木ダンデライオン	32	2	388
4		桜木はやぶさ	30		339
5		大宮南なかよしキッズ	54	1	617
6		大宮南すまいるキッズ	29		325
7		大宮南にじいろキッズ	31		338
8		大宮南みらくるキッズ	38		458
9		大宮南そらいろキッズ	39	1	459
10		大宮南そらいろキッズ第2	38		460
11		大宮南ななほしキッズ	39		475
12		大宮小あおぎりっ子にじ	48	1	544
13		大宮小あおぎりっ子うみ	45	2	521
14		大宮小あおぎりっ子そら	63	3	731
15		大宮北小たけのこクラブ	36		412
16		大宮北小まつのこクラブ	35	2	421
17		大成パンダ	36	1	418
18		大成イルカ	38	3	434
19		大成カモメ	52	2	583
20		大成コアラ	32		406
21		大成ツバメ	49	1	566
22		大成クジラ	40		394
23	西区	指扇風の子	57	1	643
24		指扇にじのこ	37	2	377
25		指扇そらの子	62		697
26		指扇星の子	38		426
27		指扇北のびのび	36	1	380
28		指扇北すくすく	62	1	665
29		指扇北きらきら	41	1	487
30		指扇北にこにこ	41		454
31		指扇北ばかばか	45		517
32		指扇北ふわふわ	45		513
33	北区	さくらそう わかば	60	1	710
34		さくらそう ふたば	47	1	508
35		大砂土わんぱくキッズ	44	1	512
36		大砂土山ねこ	43		481
37	見沼区	大砂土にこにこキッズ	43		492
38		えびっこ	58	3	611
39		春野のびる ひばり	21		261
40		春野のびる つぐみ	30	1	337

	地区	学童名	4月 児童数	加配 対象 児童	年間 児童数
41	岩槻区	川通	33	4	404
42	緑区	三室あおぞら	56	3	627
43	南区	向ひまわり第1	63	1	710
44		向ひまわり第2	31		360
45		向ひまわり第3	27		311
46		向ひまわり第4	26		335
47		わくわく子どもの家	39		489
48		わくわく子どもの家第2	39		457
49		辻わくわく子どもの家	24	1	303
50		辻わくわく子どもの家第2	25		288
51		谷田かすみそう	30	3	350
52		善前きんもくせい	24	3	244
53		善前きんせんか	16		259
54	浦和区	太陽の家	48		549
55		領家サファイア	18		171
56		領家ルビー	18		155
57		北浦和スターズ	39	1	445
58		北浦和ドリームズ	39		477
59		北浦和レインボーズ	43		472
60		北浦和フラワーズ	32	3	304
61		木崎ペガサス	48		444
62		木崎スピカ	55	2	544
63		木崎オリオン	6月開所		317
64		上木崎ユニコーン	24	1	306
65		上木崎フェニックス	36		410
66		上木崎グリフォン	37		456
67	桜区	たんばぼ	21		250
68		西浦和さくらっ子第1	48	1	565
69		西浦和さくらっ子第2	41	1	465
70		西浦和さくらっ子第3	42	1	501
71		西浦和さくらっ子第4	3月12日開所		
72		田島げんきっ子	30	3	315
73	中央区	円阿弥つくしんぼ	50		559
74		シリウス	20	1	222
75		新都心ジュピター	36	1	400
76		新都心マーキュリー	20	1	248
77		新都心アース	20	1	216
78		のっぽら第1	28	1	307
79		のっぽら第2	41	3	484
80		のっぽら第3	52	2	576
合計			3,004	74	34,492

1) 事業

- ①子どもの健全育成を図る活動
- a) 民間運営による保護者が安心して働ける子どもの放課後の施設及び保育体制をつくること。
- b) 指導員が安心して働ける雇用体制。
- ②男女共同参画社会の形成を促進する活動

2) 体制

- ①2025年度 80学童 児童数4月1日 3,004人
- ②年間延べ児童数 34,492人 在籍率 95.68%
- ③指導員体制 正規指導員 全体158人(内欠員257か月人分) パート指導員のべ600人 事務局職員6人

【3年間保育料最終年度】

さいたま市学童保育の会は3年毎に保育料の見直しを行っており、2025年度は3年目に当たる年度でした。3年前の2023年当時は物価高騰により暮らしを圧迫し始めている時期だったことから、保育料は据え置き、赤字予算を組みました。赤字予算分の費用は「3年間保育料引当金」を利用することとし、2023年度は実績で2,300万円の赤字をカバーしました。翌年、さいたま市の委託料は「常勤支援員複数体制の増額」が実施されるようになり、以降2年間は「3年間保育料引当金」に頼らず、運営することができました。

2025年度さいたま市の委託料及び補助金は、年度当初の予定よりも総額で90,147,010円増額され、年度末の当期収支差額は106,246,774円となりました。

決算報告

【収入】 予算比 105,025,243円増(内パート分担金・積立金利用等7,325,323円)

- ①さいたま市委託料等収入増(合計93,168,920円)
- 2025年度9月議会にて、委託料基準の修正予算が組まれ、委託料収入が増額。
- 委託料収入当初予算 1,020,546,242円
- 委託料収入修正後実績 1,085,944,442円
- 増額分 65,398,200円
- 物価高騰補助金等の臨時補助金
- 15,749,100円
- その他、整備促進補助金等補助金
- 12,021,620円
- ②保育料収入
- 2025年度保育料は4,531,000円の増収でした。保育料予算は4月1日の児童数を基本に年間95%の在籍率を見立てています。年度末の実績では、予定人数より275人も多く在籍がありました。
- 予算34,217人 保育料393,495,500円
- 実績34,492人 保育料398,026,500円
- 275人増 4,531,000円増収



【支出】 予算比 1,221,531 円減

①人件費

➤ 正規指導員人件費

2024 年度に委託料が大幅増額されたことから、正規指導員の基本給を大幅に改定。学童保育指導員の待遇を引き上げることができました。

また、基本給は埼玉県 lowest賃金改定時、ベースアップを行うことを確認しました。

これらの改善は正規指導員採用にも効果が表れ、一年間の選考は 85 人に及び、42 人の採用につながりました。

一方、退職者数は前年並みの 28 人。半数が 1 年以内の退職という特徴がありました。

多くの指導員が仲間入りしましたが、年間の欠員数は 13%に及んでいることから、約 2,000 万円を使い切ることができませんでした。

➤ パート経費

パート経費 (P28～31 参照) は、標準的な配置経費の他に土曜日勤務、パート指導員向け職員会議の実施、研修を受講した経費等ごとに管理をしています。

パート指導員は短時間の勤務ですが、子ども達に必要な情報の共有を目的とした職員会議を大切にしています。

また、2 年以上の勤務実績がある方は「放課後児童支援員認定研修」を受講することができます。

資格者が多く配置されていることは子ども達の安全や指導員の働きやすさにもつながります。多くの方に受講いただけるようにと認定研修の受講費用等の予算化をしており、17 名の方が受講・修了しました。

② 求人広告費について

➤ パート求人広告は夏休みと年度替わりの時期を中心に不足が生じたクラブに随時対応。

79 クラブ分 8,254,352 円を活用

1 クラブ平均 104,500 円

➤ 正規指導員の求人広告費・紹介手数料費用

5,074,410 円 年間 42 名採用

③ 指導員研修費用

指導員はさいたま市主催の行政研修、埼玉県主催研修、指導員会研修等年間を通じて様々な研修に参加しています。

全国学童保育研究集会は九州の博多で開催。多くの指導員・保護者が参加できるようにと補助を 60,000 円/人とし 26 名が参加しました。

研修費は総額で 3,731,950 円

指導員の研修の様子を保護者会等でぜひ、報告を受けてください。

④ 施設経費

エアコンクリーニング	3,253,800 円
AED 設置費用	2,332,176 円
家賃不足分の合計	13,450,276 円

➤ 年 1 回全てのクラブのエアコンクリーニングを実施しています。老朽化により部品の交換ができないケースでは掃除を見送ることもあります。

エアコンの修繕費は各保護者会の負担となりますが、それぞれエアコンの状況を確認いただき、今後の対応を保護者会にてご相談ください。

➤ AED の設置費用は行政から月 5,000 円の補助が支給されています。また指導員は毎年 AED 講習会に参加しています。AED が必要となった時、すぐに利用できる様、周辺環境整備にご協力ください。

➤ 私たちの施設のほとんどは、テナント、一軒家等の民設です。家賃補助がさいたま市から支給されていますが、全体では 1,300 万円も不足しています。公設クラブでは保護者の施設費用負担はありません。市連協の運動を通じて、民設クラブの保護者も自己負担無く利用できるよう、呼び掛けていきましょう。



⑤ 新規事業会計の活用 (P22 参照)

新規事業会計は入所金の 10,000 円を財源とし、児童の分離・移転・新設時の契約金、改修費補助金の学童負担分などに活用しています。

2025 年度は約 1,050 人の入所があり、新規開設クラブ 5 クラブの契約料、施設修繕費、敷金などに活用。また既存クラブの施設改修の補助金を利用する際の事業主負担分として活用しました。

※2026 年 4 月開所クラブは来年度総会資料に反映します。



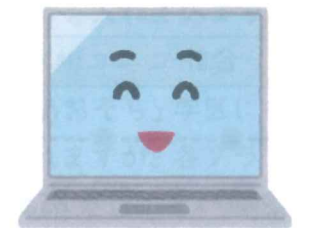
2. 行政とのかかわり

1) 委託金以外の補助金

①物価高騰に係る支援金

2025 年度は以下 3 種類の臨時支援金がありました。

「事業継続支援事業補助金」の内容は備品費 1 クラブ 50,000 円でした。この費用を活用し全クラブのノートパソコンを購入しました。



支援金の種類	総額 15,749,100 円
さいたま市保育所等物価高騰対策支援金	713,700 円
さいたま市児童福祉施設等物価高騰対策支援金	11,085,400 円
さいたま市児童福祉施設等への事業継続支援事業補助金	3,950,000 円

②処遇改善費補助金

➤ 処遇改善費補助金

月給制の正規指導員・月給パート指導員が対象の「キャリアアップ」補助金。

経験年数	1～5 年	6～9 年	10 年以上
処遇改善額 (月)	15,800 円	25,800 円	34,200 円
受給人数	102 人	46 人	18 人

➤ 処遇改善特例給付金

正規指導員に月 11,000 円、パート指導員に時給 55 円支給。

2025 年度の総額 37,735,500 円。

③ 性被害防止対策に係る設備等支援事業補助金

着替え用のパーティション、防犯カメラの設置、窓の目隠しフィルムの設置等に利用できる補助金ですが、2025 年度の申請希望はありませんでした。未申請のクラブは 2026 年度の整備をご検討ください。



④ 2025年度整備促進補助金活用一覧

2025年度は3クラブの分離、3クラブの移転が実施され、改修費、礼金等の契約料の一部、備品購入費等の補助を受けました。

また、その他4クラブでは施設の改修を実施。トイレ、水道、床の断熱材工事等を施工しました。

クラブ名	改修費補助	礼金・前家賃	備品購入	補助合計
北浦和レインボーズ移転	1,488,000	566,400	100,000	2,154,400
向ひまわり第3移転			100,000	100,000
善前きんせんか移転			100,000	100,000
西浦和さくらっ子第3分離	2,400,000		200,000	2,600,000
西浦和さくらっ子第4分離	2,400,000	188,000	200,000	2,788,000
木崎オリオン分離	2,400,000	316,000	200,000	2,916,000
大宮北小まつこのクラブ	114,400			114,400
向ひまわり第2	50,720			50,720
さくらそうわかば	782,900			782,900
木崎ペガサス	400,000			400,000
合計	10,036,020	1,070,400	900,000	12,006,420

2) 分離・新設の活動

さいたま市の待機児童対策として放課後児童居場所事業が始まっていますが、導入ができない学区では学童の分離を続けています。

2025年度も3クラブ増設し、80クラブとなり年度末を迎えました。

西浦和さくらっ子第3・第4

4月に第1学童を2支援の単位に整備し、90人近い児童を受け入れていましたが、利用希望者が更に増えることを見据え、3月には第4学童を開設しました。

木崎オリオン

木崎小学校3か所目の分離。長年施設が見つからない状態が続いていましたが、売り物件となっていたアパートを分離委員さんが見つかり、大家さんに交渉。賃貸物件として契約いただきました。アパート1棟借りの珍しい施設です。

移転は3クラブあり、変化の多い一年となりました。

この他、2026年度4月開設に向けて指扇北小、海老沼小エリアで分離の準備を進めました。

校内空き教室に移転

向ひまわり第3、善前きんせんかは小学校の空き教室に移転しました。

学校内の整備には決定から移転実施までに3年ほどの期間を要しました。

北浦和レインボーズ

地域の方に「学童に使いませんか？」と提供いただいたテナントへ移転をしました。

旧施設は立退き問題もあり、この移転により安心して放課後を過ごすことができるようになりました。

3) 行政研修

さいたま市の放課後児童支援員研修は「研修検討委員会」とさいたま市が協議をしながら内容が決められている研修です。

安全や衛生面、児童を理解するための研修等、新人職員にも分かりやすい研修です。

経験の長い指導員も振返りとして受講しています。

研修名	開催月
新人支援員研修	5月・10月(年2回)
中期・リーダー研修	5月
安全・衛生管理研修	7月
児童理解研修	9月
事例検討研修	10月
虐待防止研修	11月
公設民設合同研修	1月



3. 放課後児童居場所事業との共存の取組み

さいたま市放課後児童居場所事業が導入された学区の様子を紹介

2025年度、さいたま市の放課後児童居場所事業は「シリウス」「さくらそうふたば」「太陽の家」「領家サファイア・ルビー」の小中学校区で実施。

放課後児童居場所事業は希望者が全員入れることから民設クラブの新規入所児童が大幅に減少しています。

各保護者会ではクラブ継続のために、保育園等へのチラシ配布やホームページの立上げ、インスタグラムの掲載等宣伝活動に力を入れています。

ラムの掲載等宣伝活動に力を入れています。

2026年度は更に「上木崎ユニコーン・フェニックス・グリフォン」「三室あおぞら」学区にも放課後児童居場所事業が導入されますが、各クラブの取組みにより新入所の児童も増え始めている様子が見えています。



クラブの様子が伝わる手作りチラシ。保育園等に配布しました。



日々の子ども達の様子をインスタで紹介。

保育の特徴等をホームページでお知らせ。

4. 理事会・小グループ懇談会

《2025年度の主な議題》

- ① 2026～2028年度3年間保育料の検討
- ② 理事会の体制を考える
- ③ 居場所事業導入に伴う、学童継続の検討

2025年度の理事会は上記3点を中心に検討を行いました。

- ① 新3年間の保育料は据え置きに。また新たに各クラブにスマートフォンを導入することが決まりました。
- ② 理事会はこれまで会長に担っていただいていた。しかし、会長はクラブの運営があり、更に理事会への出席は「負担が大きい」との声が多く寄せられています。また理事会の議題は「NPO全体の予算・決算等」取り扱う金額も大きく「よくわからない」「責任が重い」等の意見も寄せられていました。そこで、理事会とは別に「NPO担当者会」を設置し、会長限定ではないクラブ代表者が集まり、NPO全



体の議題について議論する場を設けることを提案しました。

2026年度は試験的に運用し、課題を整理していきます。今後もNPO全体のルール等はみんなで検討していける環境を整えていくことをめざします。

NPO担当者会の内容は子ども達が安心して放課後を過ごすために必要な事柄が中心となります。

- ③ 「居場所事業導入に伴う、学童継続」のためには、厳しい決断が伴うことがあります。理事会では「万が一児童数が減少してしまったら」を想定し、考えなくてはならないことを共有しました。

P38・39「ガイドライン」を参照ください。



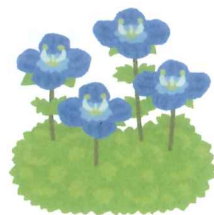
平田樹伸先生に学童期の子ども達が学童ですごすことでどのようなことが期待できるかお話ししていただきました。



指導員の職員会議は毎月1回を目安に、平日の午前中2時間程度を利用して開催しています。

79クラブ150人を超える職員集団のため、ZOOMでの開催です。

経験年数やクラブの環境も様々なことから2025年度は10種類程の細かなテーマを設定した「テーマ別交流会」を実施しました。画面越しですが、日頃会う機会の少ない他地域の指導員との交流は、保育や業務の改善等に役立っています。



6. 職員会議

《主な議題》

- ・居場所事業対策を考える
- ・就業規則の改定について
- ・テーマ別交流会
- ・職場における熱中症対策
- ・安全計画の交流

運営委員会特別講演抜粋

作業療法士 平田樹伸先生



作業療法士って…

リハビリだけではありません

障害支援だけではありません

全世代の発達のエキスパート

子ども達が「しつけ」や「努力」が足りなくてできていないと思われていることも、その子にあった手助けをすることで問題の解決に導くことができます。

指導員が心の面から成長をサポートするなら、作業療法士は体の面から成長をサポートしてくれる心強い存在です。

学童保育は非認知能力が育ちやすい

自己コントロール

やり抜くちから

協調性・共感性

自己効力感

テストの点数では測れない力、
将来の幸福度に関連する力

・異年齢の関りは「発達の違いがあって当たり前」という感覚が育ちます

・遊びを通して感情の調整、交渉力、折衷案を考える練習になります

・家庭や学校では介入されがちな場面を自分たちで解決する経験をすることができます。

非認知能力は「成功体験」だけではなく、
「小さな失敗→回復」の経験で育ちます！

学童保育は生きる力を練習する場。

作業療法士×学童保育でできること



作業療法士は家庭、学校、学童、そして子どもの特性を横断して見ます。

2026年度から学童保育の会では本格的に作業療法士に学童を巡回してもらえよう準備を進めております。子ども達の良い行動を増やすために、仕組みや環境の改善を指導員と一緒に考えます。

学童保育の会は子ども達をお預かりするだけではなく、大切な成長の場として子育てをサポートします。



2025年度 特定非営利活動に係る事業会計 活動計算書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人さいたま市学童保育の会		自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月 31日	
	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
1	【経常収益】		
2	【受取会費】		
3	会費収入	1,371,500	1,371,500
4	入所金収入	10,455,000	10,455,000
5	【受取寄付金】		
6	寄付金収入	5,687,900	5,687,900
7	【事業収益】		
8	事業収入	1,516,351,776	1,516,351,776
9	【その他収益】		
10	受取 利息	422,981	422,981
11	雑 収 入	150,000	150,000
12	基金引当金戻入	2,070,728	2,070,728
13	経常収益 計	1,536,509,885	0 1,536,509,885
14	【経常費用】		
15	【事業費】		
16	(人件費)		
17	給料 手当(事業)	974,325,956	974,325,956
18	法定福利費(事業)	110,928,149	110,928,149
19	福利厚生費(事業)	21,922,950	21,922,950
20	人件費計	1,107,177,055	0 1,107,177,055
21	(その他経費)		
22	施設費	154,319,611	154,319,611
23	修繕費	19,868,438	19,868,438
24	水道光熱費	26,024,696	26,024,696
25	通信費	15,488,626	15,488,626
26	委託費	17,621,341	17,621,341
27	消耗品費	900,000	900,000
28	研修費	1,872,300	1,872,300
29	求人広告費	8,254,352	8,254,352
30	印刷製本費	473,543	473,543
31	備品費	14,561,033	14,561,033
32	租税公課	975,000	975,000
33	基金引当金繰入	5,687,900	5,687,900
34	賠償責任保険	1,208,190	1,208,190
35	傷害保険	3,264,374	3,264,374
36	その他経費計	270,519,404	0 270,519,404
37	事業費 計	1,377,696,459	0 1,377,696,459
38	【管理費】		
39	(人件費)		
40	給料 手当	28,412,713	28,412,713
41	法定福利費	4,224,896	4,224,896
42	福利厚生費	765,083	765,083
43	人件費計	33,402,692	0 33,402,692
44	(その他経費)		
45	施設費	2,847,045	2,847,045
46	修繕費	265,672	265,672
47	水道光熱費	191,470	191,470
48	通信費	2,878,943	2,878,943
49	委託費	249,359	249,359
50	消耗品費	844,820	844,820
51	研修費	270,000	270,000
52	印刷製本費	787,950	787,950
53	備品費	318,567	318,567
54	雑費	55,134	55,134
55	その他経費計	8,708,960	0 8,708,960
56	管理費 計	42,111,652	0 42,111,652
57	経常費用 計	1,419,808,111	0 1,419,808,111
58	当期経常増減額	116,701,774	0 116,701,774
59	【経常外収益】		
60	経常外収益 計	0	0 0
61	【経常外費用】		
62	経常外費用 計	0	0 0
63	税引前当期正味財産増減額	116,701,774	0 116,701,774

貸 借 対 照 表

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人さいたま市学童保育の会 全事業所		2026年 3月 31日 現在	
		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
現 金		45,072	
普通 預金		236,629,637	
現金・預金 計		236,674,709	
(売上債権)			
未 収 金		228,523,473	
売上債権 計		228,523,473	
(その他流動資産)			
前払 費用		28,464,590	
立 替 金		98,449	
その他流動資産 計		28,563,039	
流動資産合計			493,761,221
【固定資産】			
(投資その他の資産)			
差入保証金		16,683,069	
投資その他の資産 計		16,683,069	
固定資産合計			16,683,069
資産合計			510,444,290
		《負債の部》	
【流動負債】			
未 払 金		2,292,621	
基金引当金		53,192,605	
預 り 金		7,972,210	
仮 受 金		2,494	
流動負債合計			63,459,930
【固定負債】			
退職給付引当金		41,854,626	
固定負債合計			41,854,626
負債合計			105,314,556
		《正味財産の部》	
前期繰越正味財産		288,427,960	
当期正味財産増減額		116,701,774	
正味財産合計			405,129,734
負債及び正味財産合計			510,444,290

財 産 目 録

特定非営利活動法人さいたま市学童保育の会
全事業所

[税込] (単位: 円)
2026年 3月31日 現在

《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
現 金	45,072		
普通 預金	236,629,637		
埼玉りそな銀行	(147,456,103)		
ゆうちょ銀行	(53,769,297)		
武蔵野銀行	(35,404,237)		
現金・預金 計	236,674,709		
(売上債権)			
未 収 金	228,523,473		
売上債権 計	228,523,473		
(その他流動資産)			
前払 費用	28,464,590		
立 替 金	98,449		
その他	(98,449)		
その他流動資産 計	28,563,039		
流動資産合計		493,761,221	
【固定資産】			
(投資その他の資産)			
差入保証金	16,683,069		
投資その他の資産 計	16,683,069		
固定資産合計		16,683,069	
資産合計			510,444,290
《負債の部》			
【流動負債】			
未 払 金	2,292,621		
基金引当金	53,192,605		
預 り 金	7,972,210		
社会保険料 (正規)	(6,141,030)		
社会保険料 (パート)	(1,304,459)		
所得税	(△ 2,554,910)		
401K掛金	(180,000)		
その他	(253,380)		
3月保護者会費預かり	(34,400)		
次年度保育料等	(2,613,851)		
仮 受 金	2,494		
県連協会費	(2,494)		
流動負債合計		63,459,930	
【固定負債】			
退職給付引当金	41,854,626		
固定負債合計		41,854,626	
負債合計			105,314,556
正味財産			405,129,734

監査報告書

2026 年 4 月 18 日

特定非営利活動法人さいたま市学童保育の会
理事長 新 井 淳 一 殿

監事 西 祥男

監事 矢部 真紀子

監事 高橋 広子

私たち監事は、2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの 2025 年度の会計および業務の監査を行い、その結果について以下のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要
- (1) 会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧、また会計担当者からのヒアリングにより計算書類の正確性を検証した。

(2) 業務監査について、理事会等事業運営に係る会議資料ならびに議事録を閲覧し、また理事から業務の報告を聴取することにより、業務執行の妥当性を検証した。
2. 監査の結果
- (1) 当事業年度に係る次の財務諸表および収支計算書等は、当会の財産および収支の状況を正しく示しているものと認める。

① 財産目録

② 貸借対照表

③ 損益計算書

④ 総勘定元帳

⑤ 通帳

(2) 理事の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以 上

2026年度事業計画書

特定非営利活動法人 さいたま市学童保育の会

I 事業実施の方針

昨年度は保育料の口座自動引落しが定着し、各学童会計担当者の負担軽減が進んだ。
他の役員負担についても、軽減化するため組織体制にも切り込んでいった。

一方、さいたま市放課後児童居場所事業は導入が進んでいるが、当会加盟学童では閉所など甚大な影響はまだない。

今年度は行政から不十分とはいえ、入所児童数減少緩和措置がされるので、その活用により乗り切り、来年度以降の影響を最小化する対策を理事会の抜本的改革などを通して模索することとしたい。

なお、男女共同参画社会の形成の促進を図る事業と、その他の事業については、今年度は事業はなしとする。

2 事業の実施に関する事項(2026年4月1日から2027年3月31日)

(1) 特定非営利活動に係る事業

(単位:千円)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者	支出額
学童保育の経営に関する事業	83箇所の学童保育所の経営	2026年 4月1日～ 2027年 3月31日	さいたま市内83箇所の学童保育所	750人	さいたま市の小学生の世帯 2,700世帯	1,561,485
男女共同参画社会の形成の促進を図る事業	なし					

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者	支出額
なし						

2026年度 特定非営利活動に係る事業会計 活動予算書(案)

2026年4月1日から2027年3月31日まで

特定非営利活動法人 さいたま市学童保育の会

(単位:円)

科 目	金 額		83クラブ会計	事務局会計	新規事業会計	第3期3年間保育料
I 収入の部						
1 会費、入所金収入		11,920,000				
NPO会費	1,420,000			1,420,000		
入所金	10,500,000				10,500,000	
2 学童保育事業収入		1,535,402,722				
委託金・補助金	1,111,006,722		1,111,006,722			
保育料収入	424,396,000		424,396,000			
備品・分担金・徴収金等						
3 その他収入		0				
寄付金						
受取利息						
雑収入						
4 繰入金 繰り入れ		24,662,359				
3年間保育料引当金	24,662,359					24,662,359
0						
当期収入合計(A)		1,571,985,081	1,535,402,722	1,420,000	10,500,000	24,662,359
前期繰越収支差額(※1)		363,784,301	0		75,317,668	288,466,633
収入合計(B)		1,935,769,382	1,536,822,722		85,817,668	313,128,992

II 支出の部

I 事業費

①学童保育事業費

		1,509,282,331				
指導員基本給	431,730,418		431,730,418			
指導員手当	249,038,219		249,038,219			
法定福利費	122,538,354		122,538,354			
福利厚生費	23,247,671		23,247,671			
パート人件費	430,250,958		430,250,958			
研修費	4,106,000		4,106,000			
求人費	13,500,000		13,500,000			
水道光熱費	27,918,000		27,918,000			
通信費	8,530,000		8,530,000			
ICT管理費・手数料	8,900,000		8,900,000			
施設費	158,518,771		158,518,771			
AED・エアコンクリーニング	7,400,000		7,400,000			
印刷製本費	467,500		467,500			
委託費	16,552,240		16,552,240			
租税公課	1,660,000		1,660,000			
賠償責任保険・傷害保険	4,924,200		4,924,200			
②男女共同参画事業費	0	0				
行事費	0			0		
2 管理費		52,202,750				
人件費・法定福利費	41,947,750			41,947,750		
福利厚生費	1,500,000			1,500,000		
研修費	300,000			300,000		
通信費	1,600,000			1,600,000		
水光熱費	200,000			200,000		
施設費	3,105,000			3,105,000		
使用料	50,000			50,000		
社労士・税理士	200,000			200,000		
備品・消耗品費	1,200,000			1,200,000		
採用経費	100,000			100,000		
印刷製本費	1,000,000			1,000,000		
雑費	1,000,000			1,000,000		
3 繰入金 繰り入れ		0				
3年間保育料引当金	0		0			
0			0			
当期支出合計(C)		1,561,485,081	1,509,282,331	52,202,750	0	0
当期収支差額(A)-(C)		10,500,000	-24,662,359		10,500,000	24,662,359
次期繰越収支差額(B)-(C)		374,284,301	-24,662,359		85,817,668	313,128,992

※1 前期繰越収支差額には、差入保証額(敷金) 16,683,069円を含んでいません。